

# 福祉生活病院常任委員会資料

(令和3年4月21日)

## 【件名】

- 1 「第5回鳥取県コロナに打ち克つ新しい県民生活推進会議」の開催結果について  
(新型コロナウイルス感染症対策総合調整課) . . . 2
- 2 新型コロナウイルス感染症への対応について  
(新型コロナウイルス感染症対策推進課) . . . 別冊
- 3 新型コロナウイルスワクチン接種に向けた取組状況について  
(新型コロナウイルスワクチン接種推進チーム) . . . 4

新型コロナウイルス感染症対策本部事務局

# 「第5回鳥取県コロナに打ち克つ新しい県民生活推進会議」の開催結果について

令和3年4月21日

新型コロナウイルス感染症対策総合調整課

新型コロナウイルス感染症を克服するための「新しい県民生活」の定着や県内の需要喚起に向けた取組を官民挙げて展開するため設置した「鳥取県コロナに打ち克つ新しい県民生活推進会議」を開催しましたので、開催概要を報告します。

- 1 開催日：令和3年4月7日（水）午後1時30分から2時50分
- 2 出席者：経済、産業、福祉保健、教育、県民、行政の各団体代表者及び有識者（次ページのとおり）
- 3 議 題：現状及び県の取組等の説明  
意見交換
- 4 団体・有識者からの主な意見と関係部局の主な対応

## 【飲食店・認証事業所関係】

- 感染拡大により飲食店は非常に厳しい状況下にある。特に年度末の繁華街クラスターの影響は4月に出てくる。これまでも応援金等の支援をいただいているが、新型コロナの影響が長引くようであれば、飲食店向けの更なる支援を検討いただきたい。（県飲食生活衛生同業組合・県生活衛生営業指導センター）
- 感染防止対策に対する県支援の補助率が昨年度は9/10であったが、今年度は1/2となっている。飲食店の感染対策を進めていくためにも補助率を考えて欲しい。（県生活衛生営業指導センター）  
⇒第四波対策飲食店等感染防止強化緊急応援事業を創設（4月14日受付開始※新型コロナウイルス感染症対策緊急事態対策調整費対応）し、認証の取得又は認証に準じた感染予防対策に取り組む飲食店に対して、補助率9/10の県補助金及び応援金により重点的に支援する。
- 認証店や協賛店が積極的に感染予防対策に行っていることをもっと周知すべき。また、県ホームページでの認証店の紹介は一般の方にもわかりやすいように工夫すべき。（県消費者の会・県生活衛生営業指導センター）  
⇒テレビCMや新聞折込チラシによる周知、認証店等を検索しやすい専用ホームページの開設など、認証店の利用促進に向けた広報を強化していく。
- 巡回指導により飲食店の意識が変わるので定期的の実施の方が良い。（県飲食生活衛生同業組合）  
⇒4月を重点強化期間として、繁華街を中心に飲食店の巡回指導を集中的に実施していく。また、5月以降も定期的巡回指導を継続していく。

## 【その他】

- 県産業振興未来ビジョンの実現に向けて経済界等との会議を開催して欲しい。（県商工会議所連合会）  
⇒ビジョン推進に向けた官民連携の「鳥取県産業振興未来ビジョン推進会議」を早期に創設予定。
- 求職者と農業分野における求人との円滑なマッチングに向けて、農業人材紹介センターと県立ハローワークとの連携を一緒に検討していきたい。（県農協中央会）  
⇒県農協中央会（農業人材紹介センター）と県立ハローワークによる検討の場を設け、具体的な連携支援策を検討していく。
- 雇用調整助成金の確保に尽力していただきたい。（連合鳥取）  
⇒引き続き、全国知事会等を通じて特例措置の延長を国に働きかけていく。
- コロナの広がりを確実に減らすためには、ワクチン接種と併せて新しい生活様式や工夫を続けることが必要であり、時に強化することも必要。（鳥取大学景山教授）

## 第5回鳥取県コロナに打ち克つ新しい県民生活推進会議出席者名簿

(敬称略)

分野	団体	職名	氏名	備考
経済	鳥取県商工会議所連合会	会長	こじま しょうご 児嶋 祥悟	
経済	鳥取県商工会連合会	会長	かわ け ひろし 河毛 寛	代理出席 専務理事 よねた ひろこ 米田 裕子
経済	鳥取県中小企業団体中央会	会長	たにぐち じょうじ 谷口 譲二	
産業	公益社団法人 鳥取県観光連盟	会長	かわごえ ゆきお 河越 行夫	代理出席 副会長 こたに ふみお 小谷 文夫
産業	鳥取県農業協同組合中央会	専務理事	たにがき しげひこ 谷垣 重彦	
産業	公益財団法人 鳥取県生活衛生営業指導センター	事務局長	こはた しょういち 小畑 正一	
産業	鳥取県旅館ホテル生活衛生同業組合	専務理事	こたに ふみお 小谷 文夫	
産業	鳥取県飲食生活衛生同業組合	女性部長	しんじ まりに 宍道 真理子	14時まで出席
産業	一般社団法人 鳥取県食品衛生協会	会長	もちづき すずむ 望月 進	欠席
福祉保健	社会福祉法人 こうほうえん	理事長	ひろえ こう 廣江 晃	
福祉保健	公益社団法人 鳥取県医師会	理事	あきふじ よういち 秋藤 洋一	代理出席 事務局長 たにぐち なおき 谷口 直樹
福祉保健	公益社団法人 鳥取県看護協会	会長	うちだ ますみ 内田 真澄	
福祉保健	鳥取市民健康づくり地区推進員連絡会議	会長	たけもり きよし 竹森 潔	欠席
教育	鳥取県PTA協議会	会長	まつおか ともや 松岡 智也	欠席
報道	株式会社 新日本海新聞社	地域プロデュー ス局長	こたに かずゆき 小谷 和之	
県民	公益財団法人 とっとり県民活動活性化センター	事務局長	もうり よう 毛利 葉	
県民	とっとり県消費者の会	会長	ふくい やすこ 福井 靖子	中部総合事務所より出席
県民	日本労働組合総連合会鳥取県連合会	会長	もとかわ ひろたか 本川 博孝	代理出席 事務局長 たなか のり 田中 穂
行政	鳥取県市長会	会長	ふかざわ よしひこ 深澤 義彦	14時から出席
行政	鳥取県町村会	会長	みやわき まさみち 宮脇 正道	
有識者	国立大学法人 鳥取大学	教授	かげやま せいじ 景山 誠二	
有識者	国立大学法人 鳥取大学	教授	うらかみ かつや 浦上 克哉	欠席
有識者	学校法人藤田学院 鳥取看護大学	教授	あらかわ みつえ 荒川 満枝	欠席

# 新型コロナウイルスワクチン接種に向けた取組状況について

令和3年4月21日  
新型コロナウイルスワクチン接種推進チーム

## 1 ワクチン接種のスケジュール

当面、国において確保できるワクチンの量に限りがあり、その供給も順次行われる見通しであることから、国が接種順位と接種の時期を公表し、順次接種していくこととされており、医療従事者等、高齢者、基礎疾患のある者や高齢者施設等の従事者、一般の者の順に接種が進められる。

	2月	3月	4月	5月以降
医療従事者等向け 先行接種 (国が調整)	2/22~ 接種開始	→		3月29日 接種完了
医療従事者等向け 優先接種 (県が調整)		3/8~接種開始	→	
高齢者向け 優先接種 (市町村が調整)			4/15~接種開始	→

## 2 医療従事者等向け先行接種・優先接種

### (1) ワクチンの国からの供給状況

	1	2	3	4	5	6	7
時期 (先行接種)	2/18	3/4、3/5 3/10、3/12	3/25、3/26 3/31、4/2	3/24 4/3	4/18 4/21	4/14 4/21	5/3の週 5/10の週
数量	3箱	6箱	6箱	2箱	2箱	12箱	16箱
配布先	鳥取医療センター (1箱) 米子医療センター (1箱) 山陰労災病院 (1箱)	県立中央病院 (3箱) 県立厚生病院 (1箱) 鳥取大学病院 (2箱)	県立中央病院 (3箱) 県立厚生病院 (1箱) 鳥取大学病院 (2箱)	鳥取大学病院 (2箱)	鳥取大学病院 (2箱)	県立中央病院 (5箱) 県立厚生病院 (3箱) 鳥取大学病院 (4箱)	県立中央病院 (5箱) 県立厚生病院 (3箱) 鳥取大学病院 (8箱)

※県立中央病院、県立厚生病院、鳥取大学病院からその他の病院等の接種会場へワクチンが分配される。  
※No. 1、6、7の供給分については、国から6回接種用の針・シリンジが供給される。

### (2) 接種の状況 (4/11時点)

区分	接種回数	うち1回目	うち2回目	備考
先行接種	2,799回	1,680回	1,119回	2/22~4/11
優先接種	9,596回	5,929回	3,667回	3/8~4/11
計	12,395回	7,609回	4,786回	

- 新型コロナウイルス患者受入病院の医療職・高齢者向け優先接種を担当する接種医等については、すでに1回目の接種を終えており、4月中に2回目の接種が完了する予定。
- その他の医療従事者等については、6月末までには2回の接種を完了する見込み。
- 県内のワクチン接種に伴う副反応疑いとして、国から県に対して報告のあった事案は7件。(4/18現在)  
 { 1件はアナフィラキシーの疑いありとの報告であったが、翌日には軽快。  
 6件はアナフィラキシーや重篤な事案ではなく、当日又は翌日には回復・軽快。 }

## 3 高齢者向け優先接種

### (1) ワクチンの国からの供給状況

区分	期間	数量	配布先
第1クール	4/5~の週	2箱	琴浦町、南部町
第2クール	4/12~の週	10箱	岩美町、若桜町、鳥取市、智頭町、大山町、湯梨浜町、日吉津村、日南町、米子市、八頭町
第3クール	4/19~の週	10箱 ・市町村に7箱 ・県に3箱ブルー	倉吉市、境港市、三朝町、北栄町、伯耆町、日野町、江府町
第4クール	4/26~の週	19箱	全19市町村
	4/26~の週	19箱	鳥取市7箱、米子市5箱、倉吉市2箱、境港市1箱、岩美町1箱、若桜町1箱、八頭町1箱、湯梨浜町1箱、琴浦町1箱、大山町2箱 (配分希望数や高齢者数を考慮)
	5/3~の週	ここで3箱も配布	

※5月以降、順次、国からワクチンが供給される見込みであるが、供給時期や供給量は未だ示されていない。

- 高齢者向けワクチン（第1クール）については、4月8日に琴浦町、南部町に1箱ずつ到着し、4月15日から接種を開始している。
- ワクチンの第1クールから第3クールまでの22箱の配分については、2月25日に開催された「新型コロナウイルスワクチン接種体制協議会」において、県から市町村に対して配分方法を提案し、各市町村の合意を得た上で、配布時期の調整を行った。
- 4/26～の週及び5/3～の週に配送されるワクチン（第4クール分）について、県内各市町村がV-SYS上で希望した供給量（38箱）に対し、国が決定した配分量が少なかった。（19箱）  
※全国で4,000箱のうち鳥取県19箱であり、全国（約3,600万人）/鳥取県（約18万人）の高齢者の比率とほぼ同じ割合となっている。
- そのため、関係市町村と調整し、県でプールする3箱も含めて県内の65歳以上の高齢者人口に応じて配分。

## （2） 接種の状況

4月15日	琴浦町、南部町
4月19日	鳥取市、岩美町、若桜町、智頭町、八頭町、大山町、日南町
4月19の週	日吉津村、米子市
4月26の週	倉吉市、境港市、三朝町、湯梨浜町、伯耆町、江府町
5月以降	北栄町、日野町

## 4 市町村が実施するワクチン接種に対する支援

市町村が実施するワクチン接種が円滑に実施できるよう、市町村との意見交換会等を開催し、情報共有や意見交換を行うとともに、地区医師会等の関係団体等に県からも協力を要請するなど、県下一丸となった取組が実施できるよう、市町村の支援を行っている。

（各圏域ごとに市町村や地区医師会等の関係団体との意見交換や調整を随時実施。）

なお、各市町村においては、国から4月中のワクチンの供給見込みが示されたことに対応して、ワクチン接種計画の見直しなど、ワクチン接種に向けた準備作業を行っている。

4月14日、鳥取県東部1市4町に兵庫県香美町及び新温泉町を加えた「因幡・但馬麒麟のまち連携中枢都市圏」における県域をまたぐ共同接種体制の構築について、鳥取・兵庫両県知事間において合意した。

## 5 専門相談窓口での相談対応

県民からの問い合わせや相談のうち、市町村において対応が困難な専門的なものに対応できるよう、令和3年3月8日（月）に専門相談窓口を設置し、相談に応じている。（鳥取県看護協会に委託実施） 相談件数： 283 件（4/18時点）

新型コロナウイルス相談センター（鳥取県看護協会内）  
午前9時から午後5時15分まで対応（土日、祝日も対応）  
電話：0120-000-406 ファクシミリ：0857-50-1033